

らららん25号



2017. 2. 28

歌声がひとつになった!!



2/15(水)年長児が三の宮保育園に行きました。今回が、今年度最後の保育園との交流になりました。野田学園幼稚園の子は、幼稚園から三の宮保育園まで歩きました。スタスタと早足で歩き、成長を感じました。保育園に着くと、保育園の年長組の皆さんの劇「ジャックと豆の木」を見せてもらいました。堂々とした演技で、野田学園幼稚園の子どもたちは感心して見入っていました。次に野田学園幼稚園の子どもたちが「1年生になったら」の歌を元気よく歌ってくれました。保育園のホールが、ビリビリするくらいの歌声でした。すると、保育園の先生が「お願いします。1番だけでいいからもう一度、保育園の子どもたちと歌ってくれない?」と言われ、歌うことになりました。よく見ると一番後ろにいた保育園の年中さんたちも元気よく歌っていました。ホールにいるみんなの大合唱になりました。感動しました。胸がジーンと熱くなりました。子どもたちの1年生に対する期待感が、痛いほどわかりました。その後、保育園の中でみんなが自由に遊びました。天気がよかったせいもあって、外遊びをする子も多かったです。固定遊具や滑り台は野田学園幼稚園の子が占有している感じでした。三の宮は竹馬が多く置いてあり、挑戦する子もいました。竹馬は簡単にはできないので、苦戦していましたが、根気よく取り組んでいました。ホールでは、コマまわしをやっていました。コマに紐を巻きつけて投げつけて回します。保育園も幼稚園の子も、楽しそうに遊ぶことができました。このようにふれあえる機会が、とてもいいなあと思いました。印象に残る交流会でした。

救急救命法を学びました

2/17(金)午後から、救命講習を職員全員で学びました。4月から乳児保育が始まることを考えて、小さい赤ちゃんの救命法を、みんなが真剣に取り組みました。

目の前の人倒れ心停止などの緊急を要する場合は、すばやく心肺蘇生法を行う必要があります。心肺蘇生法は、胸を強く圧迫する「胸骨圧迫」と、口から肺に息を吹く込む「人工呼吸」によって、止まってしまった心臓と呼吸の動きを助ける方法です。

今回は、小さい赤ちゃんの胸骨圧迫や人工呼吸を体験しました。成人のケースは何度か体験しましたが、乳児の心肺蘇生法はほとんどが初めての体験で加減がよく理解できました。胸骨圧迫は、恐る恐るであまり強くできませんでしたが、かなり強く押す必要があることを実感しました。また、AED(自動体外式除細動器)の取り扱いも練習しました。心臓が止まるのは、心臓がブルブルふるえる「心室細動」によって生じることが多いと言われています。この場合は、できるだけ早く心臓に電気ショックを与え、心臓のふるえを取り除くことが大切になります。AEDは機器の指示に従い操作すれば問題ないと言われませんが、やってみると自分だけだと緊張して確実にできるか少し不安になりました。でも、数人の人がまわりにいれば、指示はみんなで見聞きすることができるので、精度が高まると感じました。これも、体験しておくことが大切だなと思いました。もしものときに、きちんと対応できるようにしなくてはと強く感じました。



1年生はこんな勉強をしていたよ!!

2/21(火)年長組の園児が、大殿小1年生の学校生活を見学に行きました。そろそろ1年生のことが気になる時期になってきました。はじめに大殿小学校の図書室を見学しました。たくさん本が置いてありました。子どもたちは一つずつを手に取って見たかったです。それができませんでした。次の予定の3時間目がすぐに始まりました。1年生は3クラスある





のですが、それぞれの教室で、1年生は真剣に学習へ取り組んでいました。後ろに幼稚園の後輩たちが、じっと見ていることも作用したのかもしれませんが。年長さんは、算数の問題や国語の読み取りをもうすぐ自分たちもやるのだと思うと、話をする子は誰もいなく、熱心な眼差しで学習ぶりを見ていました。



たぶん、今回の見学で1年生の学習というものの実態をつかんだのではないかと思います。「意外に簡単」という発言をした子もいました。それはちょっと軽く考え過ぎかな？と思いましたが、ホッとするような安心感もあったでしょう。小学校1年生に向けて、気持ちがぐっと前進した一日になりました。



乳児施設が完成間近!!

29年度からオープンする乳児施設がどんどん出来上がっています。2/24(金)に幼稚園舎の屋上から写真を撮りました。イメージ図と同じような形になってきました。完成が待ち遠しいです。



ひよこぐみのお店屋さん

ひよこぐみにこにこ担任 西田 有沙

2/21(火)ひよこ組はお店屋さんごっこを行いました。にこにこ組の部屋で、様々な品物を並べ『なんでも屋さん』がオープンしました。

子どもたちは、他学年がお店屋さんごっこをしている様子を見たことや、事前に幼稚園の近くにあるお店へ行き、買い物はどのようにするのか体験をしました。そのことで、期待がだんだん膨らんできました。

この日は、お店屋さんごっこの経験がある“ちゅうりっぷ組さん”に店員さんになってもらい一緒に楽しみました。初めは、買うものに迷ったり、お金を払い忘れていたりしていました。しかし、徐々に慣れていき、大人顔負けの勢いで欲しいものを次々に買っていました。終わった後、袋の中を見ながら満足げな様子でした。

ごっこあそびを通して、買い物を楽しただけでなく、言葉のやりとりもしっかり楽しめたひよこ組でした。



魅力的な商品が並び、ひよこの子どもたちは買い物をする意欲が増してきました。お金もちゃんと出しています。



年少のちゅうりっぷ組の皆さんの協力がありました。たくさん品物は売れたかな？



野菜やケーキ、お弁当などが商品のようです。みんながほしくなるようなものがたくさん並びました。



店員さんもがんばりました。子どもたちで立派なお店屋さんごっこができました。